

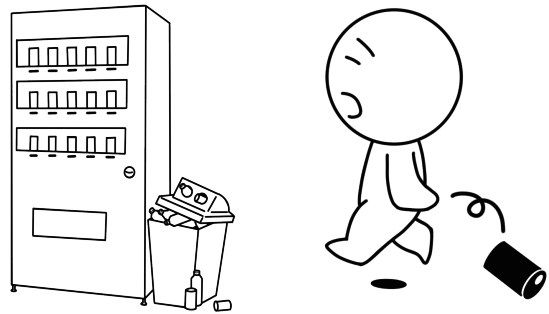
Conceal 見せるリサイクルボックス



日本のポイ捨てされるものとして空き缶とPETボトルが全体の4割を占めている。街中で隠すように捨てられていたり、リサイクルボックスからあふれるように積み上げられているごみなどは日常的に見られる。このような問題点を解決するためにこのリサイクルボックスを提案した。これによりごみが一か所に集中するのを防いだり、ポイ捨て率の低下も見込める。これらの要因から街のごみが減り、美観の促進とごみのリサイクル率の向上が見込まれる。



1 問題点



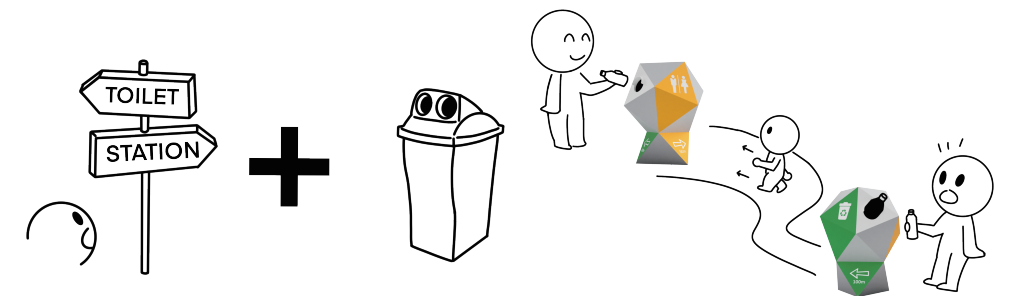
- ・リサイクルボックスの周りが汚いこと
- ・ポイ捨てによる環境汚染

2 考察



- ・多くの方がリサイクルボックスは汚いものという固定概念にとらわれており、汚れても気にしない
- ・リサイクルボックスがどこにあるのかわからないので、隠すようにポイ捨てする

3 デザイン案



- ・道案内板とリサイクルボックスを掛け合わせることで、綺麗に使うように促す
- ・近くのリサイクルボックスを案内図で示すことで、ごみが一か所に集まるリスクの低下